

聴くことに課題がある子供たちへの支援

聴くことに課題がある子供たちの実態は様々です。インクルーシブ教育が推進される状況において、そのような子供たちに対して必要な支援を行うために、聴覚に関する研究や臨床に基づく知見、聴覚障害教育の実践に基づく知識や情報を提供いたします。

実施期間 令和3年8月16日(月)～20日(金)

※オンライン講座(オンデマンド型)となります。

日程及び学習内容

学習内容	学習方法	講師
聴くことに課題がある子供たちの理解	講義	筑波大学人間系 教授 原島恒夫
特別支援学校(聴覚障害)における発音・発語指導とその意義		筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 鎌田ルリ子
特別支援学校(聴覚障害)における読み書きの入門期の指導例		筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 深江健司
特別支援学校(聴覚障害)におけるICT活用の指導事例		筑波大学附属聴覚特別支援学校 教諭 半沢康至
難聴通級指導教室における支援		世田谷区立駒沢小学校 きこえとことばの教室 指導教諭 吹野佳朗
聴覚情報処理障害への教育的支援		国際医療福祉大学 教授 小淵千絵

※都合により日程等が変更となる場合があります。

※周辺機器の設定等につきましては、本学では対応いたしかねますので、予めご了承ください。

受講対象 通級指導教室(難聴、言語障害)担当の教員、言語聴覚士
幼稚園・小学校・中学校・高等学・特別支援学校(聴覚障害)の教員

募集人数 20名

講習料 5,000円

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより申し込みください(受講者IDの取得が必要です)。
<http://www.tsukuba.ac.jp/>

「社会連携」→「生涯学習」→「公開講座」→「申し込み方法」 1.インターネットによる場合
(※IDの取得で申込完了ではありません。ID取得後、必ず申込手続きをしてください。)

※インターネットを利用できる環境にない場合は、以下の問い合わせ先にご相談ください。

申込締切 令和3年6月30日(水) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。
受講者決定後、受講決定通知と講習料の納入方法を郵送します。
納入は郵便局またはコンビニエンスストアからの振込となります。支払いの際の控えが領収証となります。個別の領収証等の発行はしていません。

〔問い合わせ先〕筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課(大学連携・外部資金担当)
〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎
TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.g sienka@un.tsukuba.ac.jp